

平成25年度（2013年度）

# 事業報告書

平成25年(2013年)4月1日から平成26年(2014年)3月31日まで

公益財団法人 損保ジャパン美術財団

# I 事業の概要

## 1. 損保ジャパン東郷青児美術館の運営

### (1) 美術作品の収集、保存、公開

#### ① 特別展

#### 1) オディロン・ルドンー夢の起源ー (4月20日～6月23日)

主催: 損保ジャパン東郷青児美術館、朝日新聞社

協賛: 損保ジャパン

後援: フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本

協力: エールフランス航空

企画協力: ホワイトインターナショナル

本展はフランスのボルドー美術館、ならびに国内最大のルドン・コレクションを所蔵する岐阜県美術館の全面的な協力のもと、油彩、パステル画を含む約150点の作品を一堂に展示し、画家オディロン・ルドンの「夢の起源」をたどった。

金曜日の開館時間を延長し、20時閉館とした。

#### 【関連行事等】

- ・ 特別鑑賞会 (4月18日)  
展覧会に先立ち特別鑑賞会を開催し、佐藤理事長、原口館長が来館者を出迎えた。
- ・ 学芸員によるギャラリートーク (5月3日、10日)
- ・ 開催記念講演会「ルドンにおける科学と自然」 (5月18日)  
講師: 山本敦子氏(展覧会監修、前岐阜県美術館学芸部長) 参加者: 171名
- ・ ギャラリー★で★トーク・アート (6月3日)  
休館日の展示室において、ガイドスタッフと対話をしながらの作品鑑賞会を開催した。  
参加者: 40名

#### 【主な掲載誌等】

共催の朝日新聞をはじめ雑誌、ケーブルテレビ、インターネット、ラジオなどで幅広く取り上げられた。

NHKEテレ「日曜美術館」アートシーンで紹介された。 (6月2日)

#### 2) 〈遊ぶ〉シュルレアリスムー不思議な出会いが人生を変えるー (7月9日～8月25日)

主催: 損保ジャパン東郷青児美術館、読売新聞社

協賛: 損保ジャパン、日本興亜損保

後援: 在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本

協力: 日本航空、日本通運

企画協力: アートプランニング レイ

本展は、シュルレアリスムの軽やかでユニークな「遊び」の諸相に焦点をあて、国内外のコレクションから、多彩な作家の絵画、写真、彫刻、オブジェのほか、雑誌・書籍などの資料を含む200点を一堂に展示し、不思議な出会いにみちたシュルレアリスムの魅力に迫った。

#### 【関連行事等】

- 開催記念講演会 (7月13日)  
講師: 巖谷國士氏(本展監修者、明治学院大学名誉教授) 参加者: 343名
- 学芸員によるギャラリートーク (7月26日、8月2日)
- 学芸員による小中学生と保護者対象のギャラリートーク (7月27日、8月3日)
- ワークショップ「あなたもシュルレアリスト！」 (7月9日～8月25日)  
1階美術館ロビーにおいて、当日自由参加形式(無料)で、シュルレアリストがおこなった作品づくりの手法を体験してもらった。参加者: 1,930名
- ギャラリー★で★トーク・アート (7月29日)  
休館日の展示室において、ガイドスタッフと対話をしながらの作品鑑賞会を開催した。  
参加者: 34名(うち子供8名)

#### 【主な掲載誌等】

読売新聞をはじめ雑誌、ケーブルテレビ、インターネット、ラジオなどで幅広く取り上げられた。

#### 3) フィレンツェ ピッティ宮近代美術館コレクション

「トスカーナと近代絵画」もうひとつのルネサンス (9月7日～11月10日)

主催: 損保ジャパン東郷青児美術館、読売新聞社

協賛: 損保ジャパン、日本興亜損保、みずほ銀行、共済企画センター

後援: イタリア外務省、イタリア大使館、イタリア文化会館

協力: アルテリア、日本通運、アリタリアーイタリア航空、日本貨物航空

企画協力: アートプランニング レイ

本展では、ピッティ宮近代美術館の絵画約70点によって、フィレンツェとトスカーナに焦点をあてたイタリア近代絵画の展開を日本で初めて系統的に紹介した。  
金曜日は開館時間を延長し、20時閉館とした。

#### 【関連行事等】

- 開会式及び特別鑑賞会 (9月6日)  
東回廊において開会式を行い、原口館長、イタリア大使、前ピッティ宮近代美術館館長ジュスティ氏が挨拶し、引き続き特別鑑賞会を開催した。
- 開催記念日伊講演会『トスカーナと近代絵画』 (9月7日)  
イタリア文化会館において開催した。  
講師: アンナマリア・ジュスティ氏(前ピッティ宮近代美術館館長)、小佐野重利氏(東京大学大学院人文社会系研究科(美術史学)教授)、金原由紀子氏(尚美学園大学準教授)
- 学芸員によるギャラリートーク (9月14日、20日)
- お客様感謝デー無料観覧日 観覧者: 1448名 (10月1日)
- ギャラリー★で★トーク・アート (10月21日)  
休館日の展示室において、ガイドスタッフと対話をしながらの作品鑑賞会を開催した。  
参加者: 16名

#### 【主な掲載誌等】

NHKEテレ「日曜美術館」アートシーンで紹介された。 (9月29日)

テレビ東京「L4 you!」で紹介された。 (10月9日)

読売新聞をはじめ、雑誌、ケーブルテレビ、インターネット、ラジオなどで取り上げられた。

## ② 企画展

### 1) 「クインテット」—五つ星の作家たち— (1月11日～2月16日)

主催: 損保ジャパン東郷青児美術館、朝日新聞社

協賛: 損保ジャパン、日本興亜損保

本展は、国内外の美術館企画展などで作品を発表している作家5人による「クインテット(五重奏)」と題するシリーズ展覧会の第1回であり、風景をテーマに制作している作家の様々な手法で捉えた作品を紹介した。

#### 【関連行事等】

- 開会式及び内覧会 (1月10日)  
東回廊において開会式を行い、原口館長及び五十嵐学芸課長が挨拶し、出品作家5名を紹介した。
- アーティスト・トーク  
展示室において、出品作家がそれぞれの作品を前にして一般観覧者を対象に作品解説を行った。 (1月11日、18日)
- ギャラリー★で★トーク・アート (1月27日)  
休館日の展示室において、ガイドスタッフと対話をしながらの作品鑑賞会を開催した。  
参加者: 15名

#### 【主な掲載誌等】

共催の朝日新聞を始め読売新聞、毎日新聞、産経新聞、東京新聞等で紹介された。

### 2) 「FACE展 2014 損保ジャパン美術賞展」 (2月22日～3月30日)

主催: 損保ジャパン東郷青児美術館、読売新聞社

協賛: 損保ジャパン、日本興亜損保

本展は、財団設立時からの作家支援活動の理念を継承した公募コンクール形式の第2回目の展覧会であり、889点の応募作品から五次審査を経て選考された69点の入選作品を展示した。VOCA展2014(上野の森美術館 会期: 3/15～3/30)と連携し、相互の観覧券による観覧料割引を実施した。

#### 【関連行事等】

- 内覧会及び表彰式 (2月21日)  
内覧会を開催し、開場前の展示室において、入選作家向けに審査員長による審査講評を実施した。  
43階ロビーでは、受賞作家9名の表彰式を行った。
- ギャラリー★で★トーク・アート (3月24日)  
休館日の展示室において、ガイドスタッフと対話をしながらの作品鑑賞会を開催した。  
参加者: 8名

#### 【主な掲載誌等】

2月20日付読売新聞夕刊に展覧会の概要及び受賞作品が掲載された。

## ③ 併設展示

### 1) 常設展示コーナー

ゴッホ《ひまわり》、ゴッガン《アリスカンの並木路、アルル》、セザンヌ《りんごとナプキン》は常時展示した。

【主な掲載誌等】

BS朝日「世界の名画～美の迷宮への旅～」#36 燃え上がる黄色は希望の光 ゴッホ「ひまわり」で当館の《ひまわり》と原口館長のインタビューが放映された。(9月4日)  
BS-TBS「巨匠たちの輝き モネとゴッホ」において、当館の《ひまわり》と原口館長のインタビューが紹介された。(11月6日)

2) 収蔵作品展示コーナー

特別展及び企画展に併設し、東郷青児、グランマ・モーゼス作品を中心に当館収蔵作品を展示した。「FACE展 2014 損保ジャパン美術賞展」開催時には、「FACE展 2013」グランプリ作品《嘯く(うそぶく)》を展示した。

- ④ 臨時休館 (11月11日～1月10日)  
損保ジャパン本社ビルの改修工事のため、臨時に休館した。

⑤ 観覧者数

| 展覧会名         | 会期            | 開館日数 | 有料計    | 無料計    | 合計      | 1日平均 | 小中学生  |
|--------------|---------------|------|--------|--------|---------|------|-------|
| オディロン・ルドン    | 4/20～<br>6/23 | 58   | 18,029 | 19,347 | 37,376  | 644  | 616   |
| 〈遊ぶ〉シュルレアリスム | 7/9～<br>8/25  | 43   | 16,959 | 13,432 | 30,391  | 707  | 3,208 |
| トスカーナと近代絵画   | 9/7～<br>11/10 | 60   | 8,712  | 18,005 | 26,717  | 445  | 834   |
| クインテット       | 1/11～<br>2/16 | 33   | 3,134  | 5,582  | 8,716   | 264  | 392   |
| FACE展 2014   | 2/22～<br>3/30 | 32   | 3,799  | 4,659  | 8,648   | 270  | 901   |
| 平成25年度合計     |               | 226  | 50,633 | 61,215 | 111,848 | 495  | 2,886 |

⑥ 館蔵品・資料・文献の充実

- 1) 美術品の購入 (2月21日)  
「FACE 2014 損保ジャパン美術賞」グランプリ作品  
(作者)川島 優 (題名)Toxic  
(制作年)2013年 (材質)墨・岩絵具・銀箔・麻紙 (寸法)194cm×111cm
- 2) 美術品の受託 (9月19日)  
東郷たまみ油彩17点 (昨年度寄贈分を受託に変更)
- 3) 館蔵品の修復  
  - ・ グランマ・モーゼス作品13点 (前年度～6月)
  - ・ 東郷たまみ《憂国》、東郷盈子《恍惚》 (6月～10月)
  - ・ ゴッホ《ひまわり》、ゴーギャン《アリスカンの並木路、アルル》、セザンヌ《りんごとナプキン》 (12月)
- 4) 館蔵品の点検  
ゴッホ《ひまわり》は、修復専門家による状態点検を実施した。(4月10日)  
3月末までに全作品の棚卸を実施した。

## 5) 館蔵品の貸与

| 作品名                                     | 貸与先等                                   |
|---|--|
| グランマ・モーゼス《春うらら》                         | 「ピース・ミーツ・アート！」<br>広島県立美術館(7/20～10/14)  |
| グランマ・モーゼス25点<br>東郷青児20点<br>ルノワール2点 他30点 | 「グランマ・モーゼスと近代絵画」展<br>高松市美術館(9/7～10/14) |
| 東郷青児<br>作品64点・資料62点                     | 「東郷青児展」<br>鹿児島市立美術館(10/3～11/4)         |
| 東郷青児《ベニスの空》                             | 「ヴェネチア展」<br>一宮市三岸節子記念美術館(10/5～11/24)   |
| 東郷青児<br>《超現実派の散歩》                       | 「昭和モダン 絵画と文学」展<br>兵庫県立美術館(11/2～12/29)  |

## ⑦ 調査・研究

### 1) 以下の図録・解説書を刊行した。

- ・ 「オディロン・ルドン」図録
- ・ 「オディロン・ルドン」ジュニア版ブックレット
- ・ 「〈遊ぶ〉シュルレアリスム」ジュニア版ブックレット
- ・ 「トスカーナと近代絵画」図録
- ・ 「トスカーナと近代絵画」ジュニア版ブックレット
- ・ 「クインテット」図録
- ・ 「FACE展 2014」図録

### 2) 執筆・講演活動

- ・ 「美術の窓」9月号への寄稿 「トスカーナと近代絵画」展紹介
- ・ 「美術の窓」1月号への寄稿 「クインテット」展紹介
- ・ 「美術の窓」2月号への寄稿 「オランダ・ハーグ派」展紹介

## ⑧ 展覧会解説

### 1) ギャラリー・トーク

特別展において、学芸員が一般の観覧者を対象にしたギャラリー・トークを実施した。また、「〈遊ぶ〉シュルレアリスム」「トスカーナと近代絵画」では、小・中学生とその保護者を対象にしたギャラリー・トークも実施した。

### 2) アーティスト・トーク

「クインテット」において、出品作家5名が展示作品を前にして、一般の観覧者を対象に作品解説を行った。

### 3) 音声ガイド

「オディロン・ルドン」「トスカーナと近代絵画」では、音声ガイド(1台500円)を貸し出した。

### 4) 解説書

特別展において、小中学生を対象に展示内容を簡潔に解説したジュニア版ブックレットを作成した。館蔵作家(ゴッホ、東郷青児、グランマ・モーゼス)を解説したジュニア版ブックレットと併せてミュージアムショップで販売した。

5) 講演会

「オディロン・ルドン」

(5月18日)

(損保ジャパン本社ビル2階大会議室 14時～16時 参加者171名)

展覧会監修者であり、前岐阜県美術館学芸部長である山本敦子氏による講演会「ルドンにおける科学と自然」を開催した。スクリーンを使用して、当時の時代背景や影響を受けたであろう作家たちの作品をもとに、ルドンの「黒」の作品がどのように生み出されたのかを考察し、参加者と質疑応答を行った。

「<遊ぶ>シュルレアリスム」

(7月13日)

(損保ジャパン本社ビル2階大会議室 14時～16時 参加者343名)

本展監修の巖谷國士氏(明治学院大学名誉教授)による講演会を開催した。

「トスカーナと近代絵画」(イタリア文化会館 15時～17時)

(9月7日)

以下の3名の講師を招き、三部構成で講演会を開催した。

- 小佐野重利氏(東京大学大学院人文社会系研究科(美術史学)教授)による導入講演「イタリア近代絵画はもうひとつの「ルネサンス」と見なせるか？」
- アンナマリア・ジュスティ氏(前ピッティ宮近代美術館館長)による講演「近代美術館の歴史とコレクション」
- 金原由紀子氏(尚美学園大学準教授)による講演「19世紀末から20世紀初頭のトスカーナ絵画」

6) 諸団体への対応

| 月 日   | 団体名・人数                     | 内容              |
|-------|----------------------------|-----------------|
| 5/15  | 朝日カルチャーセンター 受講生14名         | オディロン・ルドン解説     |
| 10/8  | 木の実会(富山ロータリークラブ婦人部) 28名    | 美術館概要等説明        |
| 10/17 | 越前本舗学び塾「学び塾 美術紀行」 参加者20名   | 美術館概要等説明        |
| 10/17 | 三越伊勢丹 MI カード会員30名          | 「トスカーナと近代絵画」展解説 |
| 10/23 | 青山学院初等部2年生125名、保護者38名、先生6名 | 「トスカーナと近代絵画」展解説 |
| 10/31 | NHK文化センター高松36名             | 「トスカーナと近代絵画」展解説 |
| 11/7  | 立教大学OB会40名                 | 「トスカーナと近代絵画」展解説 |
| 11/8  | 全国市議会議長70名                 | 美術館概要等説明        |

(2) 展覧施設の運営管理

① ミュージアムショップの運営

1) 新たに以下の頒布品を販売した。

|               |  |
|---------------|--|
| 通年販売          | 《ひまわり》切手、ゴッホノートセット、ゴッホカードセット、ゴッホ付箋セット、ゴッホ長財布 |
| 限定販売(9月～12月末) | 2014年カレンダー(2種類)「モーゼス」「東郷青児」                  |

2) 以下の頒布品を受託販売した。

|              |  |
|--------------|--|
| オディロン・ルドン    | 絵はがき、クリアファイル、マグネット、バッグ、お菓子、缶バッジ、額絵、ポスター、一筆箋、関連書籍等    |
| <遊ぶ>シュルレアリスム | 絵はがき、クリアファイル、マグネット、DVD、切手シール、額絵、Tシャツ、カップ、フィギュア、関連書籍等 |

|            |   |
|------------|---|
| トスカーナと近代絵画 | 絵はがき、クリアファイル、額絵、しおり、ペン、グリーティングカード、切手シール、関連書籍等 |
|------------|---|

3) 以下の頒布品を委託販売した。

|   |  |
|---|--|
| 「グランマ・モーゼスと近代絵画」<br>高松市美術館<br>(9/7～10/14)   | ジュニア版ブックレット、青児作品集、青児素描集、モーゼス高級複製画、青児関連頒布品(絵はがき、額絵、クリアファイル、携帯ストラップ、ピンズ、アートクロス、ブックメモ、ぬりえ、一筆箋)等 |
| 「東郷青児展」<br>鹿児島市立美術館<br>(10/3～11/4)  | ジュニア版ブックレット、作品集、素描集、カレンダー、絵はがき、額絵、クリアファイル、携帯ストラップ、ピンズ、アートクロス、ブックメモ、ぬりえ、一筆箋等                  |
| 「トスカーナと近代絵画」<br>佐倉市立美術館<br>(会期:11/16～12/23)<br>群馬県立近代美術館<br>(会期:1/18～3/23)<br>鳥取県立博物館<br>(会期:4/15～5/27) | 「トスカーナと近代絵画」ジュニア版ブックレット  |

② 施設・設備等の整備

- 1) 美術館フロアの虫害防除作業及び収蔵庫の清掃を実施した。(4月2日～4日)
- 2) 本社ビル改修工事の一環としてビル管理会社((株)損保ジャパン・ビルマネジメント)により、東側回廊の天井工事が実施された。同時に、東側回廊の壁紙張替等の内装工事を実施した。(4月7日～17日)
- 3) ビル管理会社により、42階フロアの空調切替工事、天井改修工事が実施された。同時に、展示室内ライティングレールの増設、売店等の柱塗装工事を行った。(11月14日～12月28日)
- 4) ひまわり展示収蔵庫の窓ガラス清掃を実施した。(11月15日)
- 5) 平成26年4月9日の WindowsXp サポート終了を受けて、美術品管理システムをクラウド化した。(1月21日)
- 6) 美術館バックヤードに、長周期地震対策として仮設壁等の大型什器を固定するためのガードレールを設置した。(3月21日)
- 7) ビル管理会社により、消火設備、ハロンガス設備、自動扉、空調設備等の点検及び動作確認は定期的にも実施された。

(3) 美術鑑賞教育の普及支援

① 対話による美術鑑賞

1) 新宿区小中学生の美術鑑賞教育支援事業

公益財団法人新宿未来創造財団と「新宿区立小学校及び新宿区立中学校の美術鑑賞教育に関する協定書」を締結し、ガイドスタッフの協力を得て、学校での事前授業の支援及び休館日の展示室における鑑賞会を開催した。この取組は「メセナアワード2013(主催:公益社団法人企業メセナ協議会)」において評価され、メセナ賞「対話でアート賞」を受賞した。



【事業実施結果】

|                            |   |                    |
|----------------------------|---|--------------------|
| 事前授業                       | 小学校23校 1,022名、中学校6校573名<br>合計 29校 1,595名        | ガイドスタッフ<br>延べ 285名 |
| 鑑賞会                        | 小学校29校 1,301名、中学校7校838名<br>合計 36校 2,139名、先生175名 | ガイドスタッフ<br>延べ 604名 |
| ガイドスタッフ在籍数 59名 活動延べ人数 889名 |   |                    |

2) ギャラリー★で★トークアート

展覧会ごとに休館日1日を「ギャラリー★で★トークアート」の日(予約制)とし、ガイドスタッフと対話をしながらの作品鑑賞を楽しんでもらった。

|                |                      |                               |
|----------------|----------------------|-------------------------------|
| オディロン・ルドン      | 6/3(月)14時～<br>約2時間   | 参加者40名<br>ガイドスタッフ13名          |
| 「く遊ぶ」シュルレアリスム」 | 7/29(月)14時～<br>約2時間  | 参加者34名(うち子ども8名)<br>ガイドスタッフ33名 |
| 「トスカーナと近代絵画」   | 10/21(月)10時～<br>約2時間 | 参加者16名<br>ガイドスタッフ22名          |
| 「クインテット」       | 1/27(月)14時～<br>約2時間  | 参加者15名<br>ガイドスタッフ14名          |
| 「FACE展 2014」   | 3/24(月)14時～<br>約2時間  | 参加者8名<br>ガイドスタッフ14名           |

② 教育美術8月号に「美術鑑賞教育・普及支援活動の取り組み」を寄稿した。

(4) 助成関係事項

① 優秀な美術家の表彰

1) 「FACE 2014 損保ジャパン美術賞」入選・受賞作品の選考 (11月16日)  
業務委託先(ヤマトロジスティクス(株))の倉庫において審査会を実施し、889点の応募作品の中から入選作品69点及びグランプリ等の受賞作品9点を決定した。  
選考結果については、11月22日に当館及び業務委託先のウェブサイトで公表した。  
審査員は、本江邦夫氏(多摩美術大学教授)、松本透氏(東京国立近代美術館副館長)、堀元彰氏(東京オペラシティアートギャラリー チーフ・キュレーター)、原口館長の4名である。  
入選・受賞作品は、「FACE展 2014 損保ジャパン美術賞展」において展示した。

| 賞名       | 賞金                 | 作家名    | 作品名           |
|----------|--------------------|--------|---------------|
| グランプリ    | 300万円<br>(作品買上を含む) | 川島 優   | Toxic         |
| 優秀賞      | 各50万円              | 二川 和之  | 秒差二態          |
|          |                    | 真田 勇   | a way of life |
|          |                    | 西村 有   | プラットホーム       |
| 読売新聞社賞   | 10万円               | 柴田 彩乃  | 今日は出かけない      |
| 審査員特別賞   | 各10万円              | 浅岡 咲子  | ゆめ見る 花咲く子     |
|          |                    | 井上 光太郎 | コンパクト スモッグ    |
|          |                    | 三井 淑香  | 雨が来る          |
|          |                    | 岡田 貞子  | 海岸            |
| オーディエンス賞 | なし                 | 川島 優   | Toxic         |

## 2) 「FACE 2014 損保ジャパン美術賞」表彰式

(2月21日)

損保ジャパン本社ビル43階ロビーにおいて表彰式を開催し、佐藤理事長、読売新聞東京本社事業局次長吉見淳一氏、審査員長本江邦夫氏が受賞者に表彰盾を授与した。原口館長が主催者挨拶を、本江審査員長が審査講評を行った。

## ② 新進美術家の育成援助

新進美術家の支援・育成を目的とする「損保ジャパン美術財団賞」を公募美術展における平面部門での受賞者に授与した。

| 番号 | 展覧会名                    | 授与年月日    | 受賞者    | 受賞作品名           |
|----|-------------------------|----------|--------|-----------------|
| 1  | 第 63 回 モダンアート展          | H25.4.2  | 望月 文人  | AQUA VITA 004   |
| 2  | 第 72 回 創元展              | H25.4.3  | 大島 康至  | TOMORROW-2013   |
| 3  | 第 66 回 示現会展             | H25.4.3  | 大岩 充子  | 午後マイタイム         |
| 4  | 第 72 回 水彩連盟展            | H25.4.5  | 平川 二三男 | 滅びゆくもの(軍艦島)NO.2 |
| 5  | 第 61 回 光陽展              | H25.4.13 | 川島 鋭政  | 記憶              |
| 6  | 第 99 回 光風会展             | H25.4.17 | 高山 博子  | 灯               |
| 7  | 第 90 回記念 春陽展            | H25.4.20 | 山家 公美子 | 意識と感覚の間         |
| 8  | 第 79 回 東光展              | H25.4.25 | 小泉 祥二郎 | 忘れし駅舎           |
| 9  | 第 87 回 国展               | H25.5.1  | 木村 艶子  | 迷石 I            |
| 10 | 第 58 回 新世紀展             | H25.5.2  | 大前 賀代子 | 記憶の2ページ         |
| 11 | 第 73 回 美術文化展            | H25.5.12 | 寺岡 ひとみ | タイムリミット         |
| 12 | 第 109 回 太平洋展            | H25.5.15 | 由比 五男  | 「ドック」紀伊勝浦       |
| 13 | 第 65 回記念 三軌展            | H25.5.18 | 矢澤 利子  | エジンバラのメヌエット     |
| 14 | 第 49 回 国際公募<br>2013 亜現展 | H25.5.22 | 羽田 武彦  | 青樹              |
| 15 | 第 79 回 旺玄会展             | H25.5.26 | 脇田 裕子  | 憧れ              |
| 16 | 第 27 回 日洋展              | H25.5.29 | 小川 満章  | 室内              |
| 17 | 第 56 回 新象展              | H25.6.1  | 尾田 芳子  | 慈愛か束縛か          |
| 18 | 第 69 回 現展               | H25.6.1  | 磯部 陽子  | 遠い昔の記憶—街        |
| 19 | 第 101 回 日本水彩展           | H25.6.1  | 小島 文雄  | 夜明け前            |
| 20 | 第 84 回 第一美術展            | H25.6.8  | 宮下 利彦  | ファンタジー          |
| 21 | 第 66 回 創造展              | H25.6.15 | 吉場 祥子  | HALO            |
| 22 | 第 66 回 女流画家協会展          | H25.6.29 | 小野口 京子 | めぐる             |
| 23 | 第 92 回 朱葉会展             | H25.7.3  | 石井 幸代  | 田園              |
| 24 | 創立 50 周年記念<br>近代美術協会展   | H25.8.21 | 大森 とめ子 | ハッピーバースデー       |
| 25 | 第 49 回 主体展              | H25.9.1  | 井上 樹里  | 繚乱              |
| 26 | 第 98 回 二科展              | H25.9.4  | 山岡 明日香 | shape of green  |
| 27 | 第 77 回 新制作展             | H25.9.18 | 永井 優   | 君のためにできること      |
| 28 | 第 68 回 行動展              | H25.9.18 | 安藤 真由  | 回逢 I            |
| 29 | 第 85 回記念 新構造展           | H25.9.22 | 工藤 一二  | 不動              |
| 30 | 第 75 回記念 一水会展           | H25.9.23 | 久保 慶議  | 或る風景            |
| 31 | 第 59 回 一陽展              | H25.10.2 | 岡村 順一  | 地の譜—兆'13        |

| 番号 | 展覧会名         | 授与年月日     | 受賞者    | 受賞作品名            |
|----|--------------|-----------|--------|------------------|
| 32 | 第56回 新協展     | H25.10.5  | 斎藤 栄一  | 玉砕の島(夜明け)        |
| 33 | 第65回記念 中美展   | H25.10.14 | 豊嶋 明人  | Sketches of Mint |
| 34 | 第81回 独立展     | H25.10.16 | 岩本 かずえ | 重なる思い            |
| 35 | 第67回 二紀展     | H25.10.19 | 塩月 悠   | decolorization   |
| 36 | 第64回 一線展     | H25.10.26 | 長島 正志  | Soaking          |
| 37 | 第44回 元陽展     | H25.11.3  | 山岸 けい子 | 10月の碌山館          |
| 38 | 白日会創立90周年記念展 | H26.3.19  | 松本 実桜  | かかずらう            |

(5) 公共への協力

① 文化行政への協力

- 1) 東京都及び心の東京革命推進協議会による「都民ふれあいの日」に協力し、毎月第3土曜・日曜に18歳未満の子供を連れた都民に対する観覧料の優待割引を実施した。
- 2) 新宿区が主催する「新宿フィールドミュージアム 2013」イベント(実施期間:10/1~11/30)に協力し、イベント冊子の提示による「トスカーナと近代絵画」の観覧割引を実施した。

② その他

1) 学校行事等への協力

| 月 日     | 団体名等                   | 内容                  |
|---------|------------------------|---------------------|
| 4/25    | 宮城県黒川郡富谷町立富谷第二中学校3年生4名 | 美術館及び館蔵品<br>解説・質疑応答 |
| 6/19    | 愛知県江南市立古知野中学校修学旅行班別学習  | 美術館及び学芸員の業務に関する説明   |
| 9/5     | 同志社大学3年生3名             | 美術館の概要説明            |
| 2/1、2/9 | 中央大学付属高校課外授業           | 収蔵作品に関する説明          |

- 2) 学芸員資格取得のための博物館実習を次のとおり実施した。(8月13日~21日)  
参加大学生:15校15名  
青山学院大学、跡見学園女子大学、お茶の水女子大学、学習院大学、共立女子大学、駒澤大学、女子美術大学、東京大学、東北芸術工科大学、東洋英和女学院大学、日本女子大学、法政大学、武蔵大学、武蔵野美術大学、明治学院大学
- 3) お客様感謝デー(観覧者数1,448名)(10月1日)  
本年度も、「トスカーナと近代絵画」を観覧料無料で公開した。また、新宿区主催の大新宿区まつりへの協賛イベントとして紹介された。
- 4) 第12回新宿シティーフーフマラソン・区民健康マラソン(主催:新宿区他、大会事務局:公益財団法人新宿未来創造財団)に協賛した。(1月26日)

## Ⅱ 処務の概要

### 1. 役員等に関する事項

平成25年度末現在

| 職名                     | 氏名     | 就任日      | 摘要   | 最初の就任日   |
|------------------------|--------|----------|--|----------|
| 理事長<br>代表理事<br>(非常勤)   | 佐藤 正敏  | H24.6.29 | (株)損害保険ジャパン会長                              | H18.6.24 |
| 専務理事<br>業務執行理事<br>(常勤) | 原口 秀夫  | H24.6.29 | 損保ジャパン東郷青児美術館館長                            | H23.6.24 |
| 理事<br>(非常勤)            | 寺坂 公雄  | H24.6.29 | 画家、日本芸術院会員、<br>(一社)光風会理事長、(公社)日展理事長        | S62.3.25 |
| 理事<br>(非常勤)            | 千足 伸行  | H24.6.29 | 美術史家、美術評論家、成城大学名誉教授                        | H10.6.24 |
| 理事<br>(非常勤)            | 樺山 紘一  | H24.6.29 | 印刷博物館館長、東京大学名誉教授                           | H20.6.24 |
| 理事<br>(非常勤)            | 佐野 めい  | H24.6.29 | 画家、女子美術大学名誉教授                              | H24.6.29 |
| 監事<br>(非常勤)            | 斎藤 昭一  | H24.6.29 | 公認会計士、座間市代表監査委員                            | H14.6.24 |
| 監事<br>(非常勤)            | 新里 智弘  | H24.6.29 | 公認会計士、税理士                                  | H19.6.19 |
| 評議員<br>(非常勤)           | 安食 一雄  | H22.4.1  | 画家   | H12.6.24 |
| 評議員<br>(非常勤)           | 真室 佳武  | H22.4.1  | 東京都美術館館長                                   | H17.6.14 |
| 評議員<br>(非常勤)           | 國分 正明  | H22.4.1  | (公財)修養団理事長、<br>(一財)教職員生涯福祉財団理事長            | H18.6.24 |
| 評議員<br>(非常勤)           | 高階 秀爾  | H22.4.1  | 大原美術館館長、<br>(公財)西洋美術振興財団理事長                | H18.6.24 |
| 評議員<br>(非常勤)           | 遠山 敦子  | H22.4.1  | (公財)トヨタ財団理事長                               | H18.6.24 |
| 評議員<br>(非常勤)           | 宝木 範義  | H22.4.1  | 明星大学造形芸術学部特別教授                             | H20.6.24 |
| 評議員<br>(非常勤)           | 森田 富治郎 | H22.4.1  | 第一生命保険(株)特別顧問                              | H20.6.24 |
| 評議員<br>(非常勤)           | 小佐野 重利 | H22.4.1  | 東京大学大学院人文社会系研究科長<br>東京大学文学部長               | H21.3.31 |
| 評議員<br>(非常勤)           | 馬越 陽子  | H24.6.29 | 画家、独立美術協会会員、女流画家協会委員<br>多摩美術大学大学院客員教授      | H24.6.29 |
| 評議員<br>(非常勤)           | 井内 秀樹  | H25.6.25 | DIC(株)執行役員、<br>前DIC川村記念美術館館長               | H25.6.25 |
| 評議員<br>(非常勤)           | 磯谷 隆也  | H25.6.25 | 日本興亜損害保険(株)取締役専務執行役員<br>(株)損害保険ジャパン専務執行役員  | H25.6.25 |
| 評議員<br>(非常勤)           | 三輪 隆司  | H25.6.25 | 日本興亜損害保険(株)執行役員総務部長<br>(株)損害保険ジャパン執行役員総務部長 | H25.6.25 |

| 職名           | 氏名     | 就任日      | 摘要                                      | 最初の就任日   |
|--------------|--------|----------|---|----------|
| 評議員<br>(非常勤) | 片山 郁夫  | H22.6.24 | (株)損害保険ジャパン理事広報部長<br>日本興亜損害保険(株)広報部長    | H22.6.24 |
| 評議員<br>(非常勤) | 嶋田 行輝  | H25.6.25 | 日本興亜損害保険(株)CSR部長<br>(株)損害保険ジャパンCSR部長    | H25.6.25 |
| 顧問<br>(非常勤)  | 小口 弘史  | H24.6.24 | 前(公財)損保ジャパン美術財団常務理事<br>前損保ジャパン東郷青児美術館館長 | H23.6.24 |
| 顧問<br>(非常勤)  | 東郷 たまみ | H24.6.29 | 画家<br>前(公財)損保ジャパン美術財団理事                 | H24.6.29 |

## 2. 職員に関する事項

平成25年度末現在

| 区分    | 氏名    | 就業年月日    | 担任業務                          | 備考                  |
|-------|-------|----------|-------------------------------|---------------------|
| 事務局長  | 神崎慎一郎 | H22.4.1  | 事務局事務統括                       | (株)損害保険ジャパンより<br>出向 |
| 学芸課長  | 五十嵐 卓 | H11.4.1  | 資料の収集・保管・展示、<br>調査研究、その他専門的業務 |                     |
| 主任学芸員 | 小林 晶子 | H9.9.1   | 〃                             |                     |
| 主任学芸員 | 中島 啓子 | H9.10.1  | 〃                             |                     |
| 学芸員   | 江川 均  | H10.4.1  | 〃                             |                     |
| 事務職員  | 出口 知子 | H11.10.1 | 財団総務・美術館運営事務他                 |                     |
| 事務職員  | 本條 志穂 | H15.10.1 | 美術館運営事務、広報事務他                 |                     |
| 事務職員  | 池田 美紀 | H24.4.1  | 財団総務・美術館運営事務他                 |                     |
| 事務職員  | 杉本 典子 | H24.4.1  | 美術館広報事務他                      |                     |
| 事務職員  | 吉井 有紀 | H25.4.1  | 鑑賞教育事務、<br>美術館広報事務他           |                     |

## 3. 役員会等に関する事項

### (1) 理事会

| 開会年月日     | 議事事項等   | 会議の結果 |
|-----------|---|-------|
| 平成25年6月5日 | <b>■報告事項</b><br>活動状況報告(平成25年3月1日～5月31日)<br>理事長専務理事の職務執行状況<br>平成26年度以降の展覧会企画検討状況 |       |

|            |   |                            |
|------------|---|----------------------------|
|            | <b>■議案審議</b><br>定時評議員会の招集<br>平成24年度事業報告及び決算報告の承認<br>財団及び美術館の名称変更並びに諸規程等の改定  | 原案通り可決<br>原案通り可決<br>原案通り可決 |
| 平成26年3月26日 | <b>■報告事項</b><br>活動状況報告<br>(平成25年6月1日～平成26年2月28日)<br>理事長・専務理事の職務執行状況の報告<br>名称変更後の美術館ロゴ<br><b>■議案審議</b><br>平成26年度事業計画及び収支予算書等の承認<br>事務局長の選任 | 原案通り可決<br>原案通り選任           |

## (2) 評議員会

| 開会年月日      | 議事事項等   | 会議の結果                      |
|------------|---|----------------------------|
| 平成25年6月25日 | <b>■報告事項</b><br>平成24年度事業報告<br>平成25年度事業計画及び収支予算<br><b>■議案審議</b><br>平成24年度決算報告の承認<br>財団の名称変更及びそれに伴う定款等の変更<br>評議員の選任 | 原案通り可決<br>原案通り選任<br>原案通り選任 |

## 4. 許可、認可、届出、承認及びその他の重要事項

| 申請等年月日      | 申請等事項                                      |
|-------------|--|
| 平成25年6月6日   | 東京都及び文部科学省へ青少年を対象とした取組等に関する実績報告(平成24年度)を提出 |
| 平成25年6月27日  | 内閣府へ平成24年度事業報告等を提出                         |
| 平成25年7月18日  | 内閣府へ評議員の変更を届出                              |
| 平成25年11月22日 | 内閣府・公益認定等委員会による立入検査を受検                     |
| 平成26年3月28日  | 内閣府へ平成26年度事業計画書等を提出                        |

## 5. 寄付金等に関する事項

| 寄付の目的      | 寄付者         | 領収金額         | 備 考 |
|------------|-------------|--------------|-----|
| 公益目的事業に充当  | (株)損害保険ジャパン | 49,700,000 円 |     |
| 法人の管理運営に充当 | (株)損害保険ジャパン | 21,300,000 円 |     |
| 公益目的事業に充当  | 法人 23 件     | 6,205,000 円  |     |
| 公益目的事業に充当  | 個人 63 件     | 2,564,000 円  |     |

## 6. 行政庁指示に関する事項

該当なし

以上